

株式会社 JVCケンウッド

2019年10月21日

“2019 FIA 世界ツーリングカー・カップ「WTCR」日本ラウンド”に イベント・プレゼンティング・パートナー（冠スポンサー）として協賛

株式会社JVCケンウッドは、10月25日から鈴鹿サーキット（三重県）で開催される“2019 FIA 世界ツーリングカー・カップ「WTCR」日本ラウンド”に、昨年に引き続きイベント・プレゼンティング・パートナー（冠スポンサー）として協賛し、同ラウンドが“2019 FIA 世界ツーリングカー・カップ JVCケンウッド・レース・オブ・ジャパン”として開催されることを、お知らせします。



■ WTCR への協賛について

モータースポーツは、自動車メーカーを中心とする関連企業の最先端のテクノロジーが集結し、極限への挑戦と激しい競争を繰り広げるドラマチックなスポーツイベントです。

当社とモータースポーツとの関わりは1983年から始まり、「映像」「音響」「通信」の技術を生かして、騒音・振動・温度などが非常に過酷なレース環境で使用される無線機器や車載用カメラを供給するとともに、スポンサーシップを行うことでブランドの露出、浸透を図っています。

その一環として当社は、FIA 世界ツーリングカー・カップ「WTCR」において、昨年に引き続き年間シリーズ・パートナーを務め、10月25日から鈴鹿サーキットで開催される日本ラウンドでは、イベント・プレゼンティング・パートナー（冠スポンサー）として協賛します。

■ WTCR について

2018年からスタートした FIA 世界ツーリングカー・カップ「WTCR」は、近年の自動車レースにおいて最も盛り上がりを見せているカテゴリーのひとつである「TCR」の世界最高峰レースとして開催されています。市販車ベースの改造車両のレース規定である「TCR」では各車両の性能差が付きにくく、常にエキサイティングなバトルが見られること、またプライベートが参入しやすいコストなどが背景となり、開幕年となった 2018 年は世界中でその前年までの「WTCC」を大きく上回る観客数、放送視聴者数を記録しました。年間 10 回の大会をグローバル（北アフリカ、欧州、中国、日本、アジア）に転戦するレースであり、この秋も日本では昨年に引き続き鈴鹿サーキットにて開催されます。

なお、「WTCR」の現場では、レース運営スタッフや各チームにおいて「KENWOOD」ブランドの無線機が使用されており、エキサイティングなレースの運営を支えています。

■ 日本ラウンドにおけるスポンサーシップの概要

レースで最も注目を集めるスターティンググリッドに、当社ロゴを冠した「JVCケンウッド・ブリッジ」を設置。また、サーキットのメインストレートを中心に当社ロゴを掲示するとともに、プロダクトブランドの「JVC」「KENWOOD」のロゴをコースの要所に掲出するなど、当社ブランドの露出、浸透を図ります。

■大会概要

大会名称：2019 FIA 世界ツーリングカー・カップ JVC ケンウッド・レース・オブ・ジャパン

開催日：2019年10月25日（金）フリー走行1、2・予選1、2

26日（土）決勝1

27日（日）決勝2、3

会場：鈴鹿サーキット（三重県鈴鹿市）

公式 URL：<https://www.fiawtcr.com/event/wtcr-race-of-japan-2019/>（海外サイト）



<2018年日本ラウンドの様子>

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ

TEL: 045-444-5232 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

www.jvckenwood.com